

第8回 介護医療連携推進会議 議事録

偕楽園ホーム定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所

日 時	: 令和6年9月20日(金)
場 所	: 第二偕楽園ホーム 会議室
参 加 者	: 第3者会委員 荻島哲治 八王子市高齢者いきいき課 伊勢新 八王子市高齢者いきいき課 小林ゆかり 八王子市社会福祉協議会 小出典子 さんあい介護医療院 川戸美智子 さんあい介護医療院 中村光 訪問看護ステーション 名富英子 ボランティア 小室節子 第二偕楽園ホーム副施設長品質管理室長 後藤智子 第二偕楽園ホーム看護上規模多機能所長 高橋毅 グループホーム初音の杜部長 二村俊行 偕楽園ホーム訪問介護課 安部雄治
纏 め	: 偕楽園ホーム 訪問介護課 安部雄治

■ 令和6年9月20日 第二偕楽園ホーム 会議室にて開催

■ 偕楽園ホーム定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 活動報告
別紙参照。

■ 今後の活動について

サテライト小比企（前みなみ野予定）が開設され3拠点となってから現在、利用者は横ばいであるが職員1名が3か月の病欠で人力的に厳しい状況。求人を行っているところです。

■ 自己評価・外部評価 評価表について

今回、評価票を纏めて提示いたしました。考察も記載したので参照してください。

■ 質疑応答

荻島)

サテライト小比企ができたが職員不足であり、なくてもても良いのではないか。

安部)

今は不足しているが、今後広める方向です。定期巡回だけではなく訪問介護と夜間対応型も運営しています。

偕樂園ホーム

定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所

(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)

介護・医療連携推進会議

2024年9月20日 (金)

14:00～14:20

本日の次第

1. 利用者の状況

2. 活動報告

3. 事故報告

利用者の状況

2024年3月

介護度	本拠点 宮下	サテライト 北野	サテライト 小比企	合計
1	8	4	1	13
2	3	1		4
3	1			1
4	2		1	3
5	1			1
計	15	5	2	22
平均介護度	2.0	1.2	2.5	1.9

2024年9月

介護度	本拠点 宮下	サテライト 北野	サテライト 小比企	合計
1	10	4	1	15
2	1			1
3	2	1	1	4
4	2	1		3
5				0
計	15	6	2	23
平均介護度	1.7	1.8	2.0	1.8

2024年3月から現在までの新規利用者 11名

2024年3月から現在までの終了者 10名

内訳

在宅でお亡くなり	2名
入院後お亡くなり	2名
訪問介護への切り替え	1名

介護施設入所	3名
入院で支援中止	1名
家族の地域へ引っ越し	1名

活動報告①

令和6年4月1日

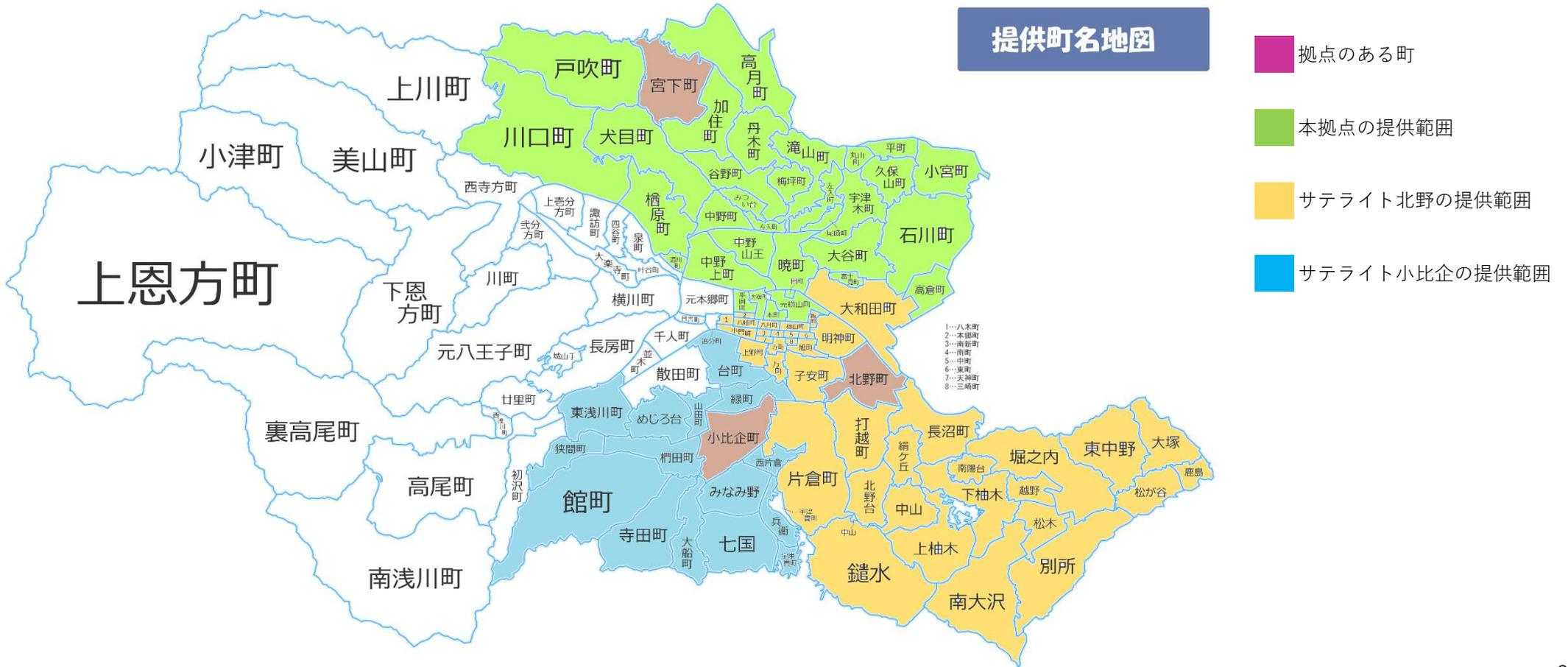
訪問介護では施設のように敬老会などのイベントは無く利用者への楽しみを提供できない。そこで、今年度はバースデイカードや祝い年カードを作成してお届けする取り組みを開始

いたしました。



活動報告②

この地図は、各拠点からの提供範囲です。9月までの間で範囲外ではあるが長房と山田町に利用者ができました。



活動報告③

提供体制について

職員	人数	常勤換算
正社員	4名	4
非常勤	2名(内1名病欠中)	0.8
登録ヘルパー	5名	1.6

合計常勤換算	6.4
R6.3の前回値	7.8

提供範囲内の団地へのポスティングやインスタグラム (issk.houmonkaigo) での紹介。ハローワークや求人サイトへの登録を行っています。しかし病欠や登録ヘルパーの減少があり前回値から常勤換算で1.4下がっていて利用者は1名増えて大変厳しい状況にあります。現在、主婦を取り込む為、時短正社員制度を設け週休3日または1日6時間で正社員となれるようにしました。

登録ヘルパー急募!

こんな働き方大歓迎です!

自転車で行ける所だけなら

直行直帰したい

ダブルワークしたい

週1回や短時間で仕事したい

空いた時間で仕事したい

お小遣いを稼ぎたい

【給与】
 訪問介護 生活介護 30分 750円～ 身体介護 30分 1000円～
 定期巡回 30分未満 1000円 1時間未満 2000円 1時間以上 3000円
【手当】 移動手当、夜間手当あり、休日手当 **【資格】** 初任者研修修了者（ヘルパー2級以上）
【収入例】 週2回 PM13:00～17:30 月収 約¥50,000位（訪問件数5件）
【支援エリア】 宮下エリア 北野エリア 小比企エリア
※現在訪問している町名は、下記求人QRコードから確認できます。

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」

を知っていますか？

こんなサービスが受けられます。

- ▶ 日中独居の方の**見守り**のみでの訪問
- ▶ 処方された薬を確実に**服用**しているか**確認**
- ▶ お食事の**配下膳**
- ▶ 区分支給限度額以内での1日3回以上の**排泄介助**
- ▶ **1ヶ月あたり一定の利用料**でサービスを受ける事が出来る
- ▶ **24時間365日**、緊急時も必要に応じたサービスを受ける事が出来る

※介護保険法において新設された要介護1～5の段階の認定者が利用できるサービスです。



QRコード



一誠会ホームページ

QRコード



求人の詳細

<お問い合わせ先>

社会福祉法人 一誠会 借来園ホーム

宮下：八王子市宮下町 983

北野：八王子市北野町 546-8 石坂ビル 203

小比企：八王子市小比企町 1130-3 ルイール宮本 201

担当：訪問介護課 安部、並木

TEL **042-659-3366**

事故報告

発生日	内容	詳細	原因	対応
2023年11月26日	誤与薬	朝に夕薬を服薬。 夕方の支援で引き出しに整理してある薬を取り出し夕薬を服薬介助し翌朝薬をホワイトボードに貼り付けるべきところ取り違えてしまった。	間違いやすい動作であり、慣れから来る思い込みもあった。	薬取り出しを1回で行う。連絡ノートに「朝薬セット」と記録し各ヘルパーは再度確認する事。 行政報告済。
2023年12月21日	シフト漏れ	11月27日に1月4日の追加支援をメールで頼まれるが、シフトを組み忘れてしまう。 当日、ご家族の在宅で服薬を行っていただけ。	2ヵ月先の追加支援であり記録は残していたもののその月のシフトを組む時には2ヵ月前の依頼であり見落としてしまった。	連絡ノートを用意し、ご家族に記載していただき、夕方の支援でノート確認を行う事とした。 また、ノート記載は月単位でページを分ける事とした。

令和6年3月から令和6年9月までで事故または是正される報告はございません。

自己評価・外部評価 評価表

2024年9月15日

自己評価は正社員と非常勤社員の6名、外部評価は6名からの回答で評価しております。実施状況には各自選択された項目をカウントした数値です。コメントと外部評価コメントは回答いただいた内容を一覧しておりますが類似されるものは省略させていただきます。

タイトル	項目番号	項目	実施状況				コメント	外部評価コメント
			できている	るほどできている	できていない	全くできていない		
I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]								
(1) 理念の明確化								
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	4	2		<ul style="list-style-type: none"> 一誠会の理念は基本とし本年度中に訪問の理念を掲げていきたい。 事業所独自の理念はない 一誠会の理念は掲示してあるが訪問介護の理念は掲げていない。理念を浸透していけるよう工夫した取り組みが必要ではないかと感じる。 事業所独自の理念は聞いたことがない。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度中に、事業所としての理念を掲げられるよう努めていただきたい。 私も訪問介護の特徴や強みも踏まえた理念の方が良いと思います。 訪問介護時事故予防、防止策と事故対応から見ての理念をプラス願います。 	
(2) 適切な人材の育成								
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している	4	2		<ul style="list-style-type: none"> 一誠会の理念は十分に理解しているが今後は訪問独自の理念としていきたい。 法人の理念は理解できている 一誠会の理念は掲示してあるが訪問介護の理念は掲げていない。理念を浸透していけるよう工夫した取り組みが必要ではないかと感じる。 法人全体の理念は周知されているが、事業所の理念は聞いた事がない。 一誠会の理念は十分に理解しているが今後は訪問独自の理念としていきたい。 一誠会の理念は十分に理解しているが今後は訪問独自の理念としていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度中に、事業所としての理念を掲げられるよう努めていただきたい。 新採用(入職時)等や事業計画等に繁栄されていけばより良いと思います。 とても素晴らしいと思います。他の業務もあり忙しいと思いますが、続けていただければと思います。 リネンが求めている内容を討議することも必要と考えます。 朝礼の唱和、しっかり頭に残ります。 	
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している	1	5		<ul style="list-style-type: none"> 毎月の訪問介護課会議にて利用者の状況や対応方法を検討している。R5年度からは、3ヶ月に1回の内外の研修機会を登録ヘルパーを含め全員に設ける。 法人内研修は毎月スマケアにて登録ヘルパーも含め視聴できるよう共有している。毎月1回の訪問介護課会議のお知らせをする。 訪問介護課の会議の他、毎月1回のWELLSカスタマークラブのeラーニング、外部研修をZOOMで行い参加しやすい環境を整えるなど学びを深める機会を設けている 毎月1回法人内研修をしている。また、月1回の訪問介護課会議でご利用者情報や対応を共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> 全職員に、研修を受ける機会を設けているとのことで、専門技術を向上していくためにも引き続き尽力されたい。 専門技術の教育体制等はどうかになっているのでしょうか。 とても素晴らしいと思います。他の業務もあり忙しいと思いますが、続けていただければと思います。 職員育成、法人内外の研修など実施の状況はどうか。 内外の研修は職員の意識向上に多いに役立つので実行を。 	
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している		6		<ul style="list-style-type: none"> 訪問員と利用者との相性など考慮している。利用者も増えており支援の順番も考慮している。 ご利用者のご希望に添い、また職員間に情報共有をしている。 利用者のニーズに応じたスキルや専門性を持った職員を配置し利用者の満足度や職員の働きやすさを考慮している サービス間の移動時間などを考え、職員の無理がない様配置してもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 実態にも配慮した人員配置等を行って点の評価できる。引き続き努めていただきたい。 相性は大変重要であると思います。ご自宅でのサービスは何かと気を遣うことも多いと思いますが、引き続きお願いいたします。 利用者の生活上の変化など、また性格も多様なので質の高い介護職員の育成が求められる。 	
	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている		6		<ul style="list-style-type: none"> クラウドシステム(SumaCare)により介護職と看護職で同一情報の閲覧ができる他、必要に応じ逐次報告・連絡・相談ができている スマケアでの看護との連携が取れている 他事業所と報告連絡相談ができておらず、現場が混乱し利用者様に迷惑をかける場面があるがその後の対応もスムーズに行われていない 情報の共有はスマケアで出来ている。急ぎの場合は連絡を取り合う。 	<ul style="list-style-type: none"> クラウドシステムを上手く活用し、利用者の情報共有が行われていることは評価できる。 とても素晴らしいと思います。他の業務もあり忙しいと思いますが、続けていただければと思います。 利用者の安全のためにも大切なことですので見逃さないよう注意してください。 報連相、大切なことでは。 急変時においても逐次報告・連絡・相談ができており適切なケアが迅速に提供されていると思う。 	
(3) 適切な組織体制の構築								

自己評価・外部評価 評価表

2024年9月15日

自己評価は正社員と非常勤社員の6名、外部評価は6名からの回答で評価しております。実施状況には各自選択された項目をカウントした数値です。コメントと外部評価コメントは回答いただいた内容を一覧しておりますが類似されるものは省略させていただきます。

タイトル	項目番号	項目	実施状況				コメント	外部評価コメント
			できている	るほどできている	できていない	全くできていない		
組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適かつ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている	1	5			・3拠点になり提供地域が拡大するなか工夫しながらシフトを組んでいる。なかにはサービスの提供に問題ない範囲で曜日や時間の変更をお願いする事もある。 ・ご利用者に対応した支援が提供できるようスケジュールの見直しをこまめに行っている。 ・職員の配置バランスが取れており、緊急事態や急な変更にも素早く対応できるようシフト調整をおこなっている。 ・誰でも同じ支援が出来るように、スマケアに手順書を載せてあり、見直しが随時行われている。	・シフトの工夫をされていることについては、評価できる。 ・SNSの活用をするなど求人は工夫されており大変良いと思います。 ・介護現場での人員不足は他の施設でも同じであり色々な手段を使いこなす求人が願います。 ・人員確保今は大きな問題ですね。頑張ってください。 ・人員不足はあるのかもしれないが経験や知識の習熟した職員の確保されており利用者等の特性に応じた柔軟なサービス提供がされている。
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている		4	2		・会議や本外部評価票にて得られた意見を踏まえ、職員で検討しながら再構築していきたい。 ・介護・医療連携推進会議の実施は把握できているが、内容確認が全ての職員にフィードバックし反映できるように検討していく。 ・会議のフィードバックがしっかりなされていない為、サービスに適切に反映されるよう職員間で情報共有しサービスの向上ができるようチェックリストなど工夫が必要と感じる	・会議等で出た意見を業務に反映する体制の構築に尽力されたい。 ・とても素晴らしいと思います。 ・推進会議において困っている事、問題他話してもらいたい。
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備								
利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	5	1			・電話やクラウドシステム(SumaCare、LineWorks、サイボーズ)を利用し関係部署と臨機応変に共有している ・スマケア活用にて共有している。 ・スマケア・ラインワークスなどを利用し共有できている ・スマケア、随時確認できる。特変があれば、LINEワークスで状況を流す。	・様々な情報媒体を有効活用し、情報にアクセスしやすい体制を構築している点が評価できる。 ・情報共有は重要であると思います。しっかりと出来ているようで素晴らしいと思います。 ・評価できる。環境整備されている。
(5) 安全管理の徹底								
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)	6				・当法人のマニュアルに従っている	・業務継続計画が義務化されたことにより、計画を定期的に見直ししていただき、必要に応じて変更されたい。 ・地震や水害など様々な災害が各地で起こっています。日々災害に備えていただきたいと思います。 ・災害時などとても大事なことで、優先すべきことです。 ・安全管理が出来ているのは最強。
利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有され	6				・個人情報同意書に従い適切に管理している	・引き続き、適切な管理をしていただきたい。 ・しっかりと対応、対策がされているようで良いと思います。 ・十分に評価できる。 ・職員、利用者相互について安全管理続けて下さい。
II 過程評価 (Process)								
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供								
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成								
利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている	2	4			・日々の訪問により収集された情報を基に、支援のタイミング等考慮している ・日々の記録により収集された字細かな情報にて、支援対応している。	・逐一情報収集をし、それを基に随時支援内容を検討している点は適切である。 ・利用者へ寄り添った支援が出来ていると思います。 ・利用者の日々の変化など収集し支援に繋げている点、評価できる。
	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つぎ合わせ等が行われている	2	4			・月1回程度のアセスメントを行いクラウドシステム(SmaCare)に登録し介護・看護で共有している ・月1回のスマケアのアセスメントから情報共有している。	・定期的のアセスメントが実施され、情報共有も適切に行われている点は評価できる。 ・忙しい日々の業務の中しっかりと共有がされているようで、大変素晴らしいと思います。 ・良くやっけていて評価できる。 ・介護・看護両面からのアセスメントを基に各利用者様の暮らしに即した支援を定

自己評価・外部評価 評価表

2024年9月15日

自己評価は正社員と非常勤社員の6名、外部評価は6名からの回答で評価しております。実施状況には各自選択された項目をカウントした数値です。コメントと外部評価コメントは回答いただいた内容を一覧しておりますが類似されるものは省略させていただきます。

タイトル	項目番号	項目	実施状況				コメント	外部評価コメント
			できている	るほどできている	できていない	全くできていない		
利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている	6			<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の意思やご家族意見を踏まえ、サービス担当者会議で検討しプランを組んでいる ・ご利用者、ご家族の意見を踏まえ、サービス担当者会議で検討しプランを組んでいる。 ・支援の中で、意思や要望などを伺い記録に残し1か月に1回のCM報告に記載している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切なヒアリングをもとに計画が策定されている。 ・とても素晴らしいと思います。 ・維持回復に基に意見交換、前向きで良い方向だと思います。 ・利用者が安心して生活出来る基本大切にしてほしい。 ・利用者が各々が望む生活、穏やかに自立した生活に主軸を置き関係事業者の意思も踏まえ(担念)、未来志向の計画ができている。 	
	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないように、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ALS、パーキンソン、末期がんなど医療と連携しサービス提供している ・医療と連携しサービスを提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療と連携し、専門的な見地を得ながら計画を作成している点は評価できる。利用者の状態も見ながら、随時調整されたい。 ・しっかりと連携が出来るよう素晴らしいと思います。 ・重度の利用者に対して計画を作成している点評価できる。 	
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し								
計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回・随時対応サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている	6			<ul style="list-style-type: none"> ・体調不良の随時訪問や介護者の都合による訪問日や回数を調整している ・情報共有、記録の確認をしながらご家族に連絡し随時対応を実施している。 ・ご利用者の状況に応じて、訪問日・回数を増やして対応している。 ・体調不良時、様子がいつもと違う時に随時訪問や訪問日数や回数を調整している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状態等に応じ柔軟に対応している点は評価できる。 ・しっかりと対応ができているよう素晴らしいと思います。 ・利用者他の状況に応じて対応している点頑張っている。 ・“できている”は素晴らしいと思うが、気を引きしめて頑張ってもらいたい。 	
継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている	6			<ul style="list-style-type: none"> ・月1回の訪問介護課会議にて利用者の状況や支援内容について検討し、必要に応じてご家族やケアマネに報告・相談を行っている ・月1回の訪問介護課会議にて支援内容や状況の共有をしている。 ・月1回の訪問介護課会議にて利用者の状況や支援内容について情報共有している。また変化に応じてご家族やCMに連絡し相談している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に組織として支援内容等を検討し、報告・相談を行うことでその時に適した適切な計画作成ができる体制を構築している点は評価できる。 ・しっかりと対応ができているよう素晴らしいと思います。 ・利用者の状況変化の早期把握は毎日の業務の積み重ねが必要でよくやっている。 	
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供								
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている	6			<ul style="list-style-type: none"> ・日々の状態観察にて看護やケアマネ、外部担当者と協働している ・各、関係事業所との連携が取れ担当ができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスの分野に応じた連携を行っている点は評価できる。 ・協同、連携はとても重要だと思います。これからも続けていただきたいとします。 ・情報伝達に注意され、また十分な意見交換がされている。 	
看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている	6			<ul style="list-style-type: none"> ・逐次電話やクラウドシステム(SmaCare)へ登録することで病状などを把握し理解を深めている ・スマケアでの共有に病気などの把握、理解を深めている。 ・スマケアや電話連絡にて状況を共有し病状を把握し理解を深めている 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウドシステム等を上手く活用し理解を深められている点は評価できる。 ・しっかりと対応が出来るよう素晴らしいと思います。 ・最新のものを利用し、また同時に病状など把握できるシステムを継続してほしい。 ・“できている”は素晴らしいと思うが、気を引きしめて頑張ってもらいたい。 ・連携しやすい関係性であり状態の変化に対し看護看護協働し支援できている。 	
(4) 利用者等との情報及び意識の共有								
利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている	6			<ul style="list-style-type: none"> ・利用者相談時や契約時に本人・家族へ説明している ・契約時にご利用者、ご家族と確認し、聞かれることがあれば都度、説明をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・きちんと実施されているため、引き続き継続していただきたい。 ・しっかりと説明が出来るよう素晴らしいと思います。 ・スマケアでの閲覧によりサービスの向上ができる。多くの利用者・家族に利用してもらいたい。 ・“できている”は素晴らしいと思うが、気を引きしめて頑張ってもらいたい。 	
利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている	6			<ul style="list-style-type: none"> ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護計画書を交付し説明している ・速やかに計画書作成に務めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き取り組みを継続していただきたい。 ・しっかりと説明が出来るよう素晴らしいと思います。 ・計画書尾作成大変だと思うが続けてもらいたい。 ・“できている”は素晴らしいと思うが、気を引きしめて頑張ってもらいたい。 	

自己評価・外部評価 評価表

2024年9月15日

自己評価は正社員と非常勤社員の6名、外部評価は6名からの回答で評価しております。実施状況には各自選択された項目をカウントした数値です。コメントと外部評価コメントは回答いただいた内容を一覧しておりますが類似されるものは省略させていただきます。

タイトル	項目番号	項目	実施状況				コメント	外部評価コメント
			できている	るほどできていない	できていない	全くできていない		
	21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている	6				<ul style="list-style-type: none"> 日々の状況変化でケアマネやご家族と相談し対応している 変化があった際にはこまめに連絡し報告、支援の相談を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の状況の変化に対し、適切に対応されている点は評価できる。 しっかりと対応が出来るようで素晴らしいと思います。 適切に対応されている。 “できている”は素晴らしいと思うが、気を引き締めて頑張ってください。
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント								
(1) 共同ケアマネジメントの実践								
利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている	6				<ul style="list-style-type: none"> 日々の状況変化でケアマネやご家族と相談し対応している 月1回のモニタリング兼状況報告にて報告。また必要時に電話での連絡、支援内容の提案を行っている。 日々の状況変化でケアマネジャーに情報共有、また月1回のモニタリング報告を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き取り組みを継続されたい。 素晴らしいと思います。引き続き、続けていただければと思います。 細かい事でも情報として対応されている。
	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている	5	1			<ul style="list-style-type: none"> 地域内のサービスについて知識を深め、活用の提案に努めている 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き利用者の状況に応じたケアプランへの積極的な提案に努めていただきたい。 とても良いと思います。引き続き、続けていただければと思います。 ケアプランへの積極的な提案されている。続けてください。
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている	6				<ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議にて日々の状況を多職種へ報告している サービス担当者会議に出来るだけ参加し多職種と情報共有している。 サービス担当者会議に参加し情報共有を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> 左記の項目についてきちんと報告し、情報共有がなされている。引き続き努めていただきたい。 情報共有は重要であると思います。続けていただければと思います。 とても大切な事であり情報提供・報告がされている。
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献								
利用者の在宅生活の継続に必要な、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)	6				<ul style="list-style-type: none"> 介護職・看護職、ケアマネと協議し提案している 必要に応じて対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者が安心して在宅生活を続けられるように包括的なサポートを継続していただきたい。 良い事だと思います。これからも続けていただければと思います。 利用者の在宅生活の継続のため他職種間での協議は評価できる。
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)	6				<ul style="list-style-type: none"> 退院や退所など事前カンファレンスに参加し情報共有につとめている 事前カンファレンスに参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> 左記の点については、評価できる。他、病院・他施設への入院・入所される際にも介護の質が落ちないように情報共有に努めていただきたい。 日々の業務で忙しいと思いますが、続けていただければと思います。 入院・入所／退院・退所の際など介護看護サービスを提供する為、他職種間での情報交換・共有がされている。
多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)	2	4			<ul style="list-style-type: none"> ケアマネや多職種と連携し保険外サービスなど連携策を提供している 多職種と連携し保険外サービスなどの連携策を提案している。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、利用者が在宅生活を継続できるよう包括的にサポートに尽力されたい。 よく連携とれている。当院の訪問看護師の連携でもアセスメントのみならず、よく相談されている。 地域とのつながりは大切なことだと思いますので、引き続き、続けていただければと思います。 利用者が在宅生活の継続ができるよう役割分担など十分に行ってください。
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画								
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案								
介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている	5				<ul style="list-style-type: none"> 会議後1週間以内にはホームページに交換しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 更新が出来ていなかった昨年に比べ進展できている点は評価できる。引き続き継続されたい。 ホームページや玄関の張り出し等されたら良いと思う。 とても良いと思います。これからも続けていただければと思います。 会議後の記録で反省すべき内容について検討後情報発信が必要。

自己評価・外部評価 評価表

2024年9月15日

自己評価は正社員と非常勤社員の6名、外部評価は6名からの回答で評価しております。実施状況には各自選択された項目をカウントした数値です。コメントと外部評価コメントは回答いただいた内容を一覧しておりますが類似されるものは省略させていただきます。

タイトル	項目番号	項目	実施状況				コメント	外部評価コメント
			できている	るほどできている	できていない	全くできていない		
	29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている	5				・広報委員会中心に広報誌の編集やホームページで広報活動に努めている	・引き続き、広報活動にて多くの方に周知されるよう努めていただきたい。 ・とても素晴らしいと思います。 ・広報誌の編集大変と思うが楽しみにしている人もいる事を大事にしてください。 ・地域での回覧等でしっかり周知されていると思います。
(2) 地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している	5				・当法人で包括ケアシステムを進めており14事業を運営している	・法人として多くの事業を展開されているところではあるが、行政における計画全体の中での位置づけや、どのような役割が期待されているかを理解しながらサービスを提供していただきたい。 ・とても素晴らしいと思います。続けていただければと思います。 ・地域包括ケアシステムについては広報して説明したりしております。そして解りやすいと感じます。 ・しっかり継続して欲しい。
サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている	6				・提供できる範囲内(20分圏内)で制限せずに提供を展開している ・提供できる範囲内20分枠を制限せずに提供している。	・引き続き、地域へ広く展開していただきたい。 ・素晴らしいと思います。日々忙しいと思いますが続けていただければと思います。 ・限られた職員で頑張っている。
安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等(保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等)が行われている(※任						
Ⅲ 結果評価 (Outcome)								
サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている	1	5			・サービス導入により在宅生活が安定している。過剰支援にならないよう努めている ・目標に向けてご利用者の生活状況を随時把握しながら安心した生活が送れるよう努めている。	・過剰支援にならないよう努めているようではあるが、左記内容からだ、利用者の計画目標の達成が図れているかどうか分からない。 ・とても素晴らしいと思います。これからも続けていただければと思います。 ・サービス導入後、利用者・家族の生活が安定している評価できる。
在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている	3	1			・サービス導入により在宅生活が安定している。コールや体調不良時の随時訪問で安心感も得られている ・随時対応、コール対応等、安心して在宅生活を送れるよう声掛けを行っている。	・サービス等調節しながら、引き続き利用者が安心して在宅生活を送れるよう支援していただきたい。 ・安心感を得られている事はとても重要だと思います。引き続き、続けていただければと思います。 ・在宅生活の継続に対する安心感が大切なこと、そして提供する事が大きな意味があると思います。 ・良く出来ている。 ・体調不良時の対応が早くできており利用者や家族から安心している旨のお話あ

考察)

クラウドシステムを駆使して情報共有等々は事業所として上手く機能している。その他できていない部分もあり今後改善して行きたいと思います。まずは、外部コメントにもありました理念についてご指摘内容を盛り入れながら社員で共有でき指揮が上がるものを本年度中に作成したいと思います。次に、支援内容に対して積極的な提案を行っておりますが、急なADL低下の対応も逐次変化させているところです。逆にADL改善もあります。定期巡回・随時対応型訪問介護看護では困難事例が多いと思います。しかしそこに対応できるのがこのサービスであると思い柔軟性のある運営を行いたいと思います。最後に、人員不足が深刻です。南大沢や川口からの新規案件がありました。お断りしなければならぬ状況でした。これからも求人続けます。